



てき丸君News 第67号

発行：公益社団法人全国産業資源循環連合会
〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号
TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820
<https://www.zensanpairen.or.jp>

第18回産業廃棄物と環境を考える全国大会 兵庫県神戸市で開催



全国大会の開会式のもよう

第18回産業廃棄物と環境を考える全国大会（主催・公益社団法人全国産業資源循環連合会、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター、公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団）を11月15日に兵庫県神戸市のホテルオークラ神戸で開催しました。

当日は、全国から約550人の方々にご来場いただき、環境大臣表彰、基調講演及びパネル討論会を行ったほか、全国大会の閉会后には交流会を開催しました。

全国大会は、まず主催団体を代表して、当連合会の永井良一会長の開会挨拶に始まり、環境省廃棄物規制課長の成田浩司氏、兵庫県副知事の金澤和夫氏より祝辞を頂戴しました。その後、循環型社会形成推進功労者に対する環境大臣表彰（産業廃棄物関係事業功労）が行われ式典を終了しました。

式典の終了後は、「廃掃法施行50年の振り返りと今後の展望」をテーマに上智大学法学部・法科大学院教授の北村喜宣氏にご講演いただきました。

続いて「廃プラ輸出からの脱却」をテーマにパネル討論会を行い、コーディネーターの一般社団法人兵庫県産業資源循環協会会長の東浦知哉氏の進行のもと、環境省廃棄物規制課長の成田浩司氏、



写真左から：主催者挨拶する永井全国産業資源循環連合会会長、ご来賓の成田環境省廃棄物規制課長、金澤兵庫県副知事、福本神戸市環境局長



基調講演を行う北村氏

兵庫県農政環境部環境管理局環境整備課長の石岡之俊氏、株式会社神戸製鋼所環境防災部長の泥俊和氏、大栄環境株式会社事業本部副本部長の中村龍男氏、の各氏にご登壇いただきました。

全国大会終了後の交流会には、神戸市環境局長の福本富夫氏をはじめ多数のご来賓にお越しいただきました。ご来賓、ご出演者及びご来場者の皆様、後援いただきました環境省、兵庫県、神戸市、姫路市、尼崎市、西宮市、明石市をはじめ協賛・協力いただきました各団体等の皆様に対し、全国大会が成功裏に閉幕できましたことを深く感謝致します。
(総務部・古川)



パネル討論会（写真上：右から成田氏、石岡氏、泥氏、写真下：右から東浦氏、森谷氏、中村氏）

●来年度の全国大会は東京都で開催●

次回の第19回産業廃棄物と環境を考える全国大会は、来年11月27日に東京都で開催することが決定しました。次回の全国大会にも大勢の方々にご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

「循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰」23名の方々が受賞



第18回産業廃棄物と環境を考える全国大会におきまして、産業廃棄物処理事業を通じて長年にわたり循環型社会の形成に大きく貢献されてきた23名の方々が、「循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰（産業廃棄物関係事業功労）」を受賞されました。

表彰式では成田環境省廃棄物規制課長より表彰状が授与された後、受賞者を代表して岩間雄一氏が謝辞を述べました。受賞者の皆様、本当におめでとうございます。（総務部・古川）

青年部協議会「第10回カンファレンス全国部会長会議」神戸市で開催



挨拶する沖川青年部協議会会長（写真左）と永井連合会会長（写真右）

全国産業資源循環連合会青年部協議会「第10回カンファレンス全国部会長会議」を11月14日にANAクラウンプラザホテル神戸で開催しました。

最初に全国産業資源循環連合会の永井会長よりご挨拶を頂き、青年部協議会の沖川会長が挨拶を行いました。

全体会議では、全国47都道府県部会長を含め総勢170名が出席し、コーディネーターの進行によりテーマを決め会議を行いました。各都道府県での悩みや取り組みなど部会長を通じて語って頂きました。全国部会長が一堂に会し語る場を設けることで、今後の青年部の在り方を考える良い機会となり、団体の更なる結束を図る一助となりました。（青年部協議会）

連合会より

●災害廃棄物委員会●

11月18日に第3回会合を開催しました。委員会では第2回から第4回までの3回で被災地協会からの事例報告をお聴きすることとしていて、今回は岡山県、広島県及び愛媛県の各協会からの事例発表と意見交換を行いました。（総務部・中込）

関東地域協議会女性部会「女性部会のつどい in 神戸」を開催

●関東地域協議会 女性部会 活動報告●

今年で8回目を迎えた“女性部会のつどい”。
現在女性部会は東京、千葉、埼玉、群馬、沖縄、鹿児島、熊本、福井、愛知の1都8県にありますが、この業界で働く女性たちのネットワークが少しずつ確実に広がっています。

令和元年 11月14日 (木)

51名参加

大栄環境(株) 三木リサイクルセンター見学会

一年前の石川県で開催された全国大会の時から、兵庫県の女性理事と打ち合わせをして実現した“つどい”前日の施設見学会です。



令和元年 11月15日 (金)

関東地域協議会 女性部会 主催 女性部会のつどい in 神戸

合計 51名参加



講師：坂野 晶 氏
NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミー理事長

講師は世界経済フォーラムの年次総会（ダボス会議）の共同議長の一人である坂野氏。
身近な暮らしからSDGsを背景に“ごみゼロ”のライフスタイルを紹介していただきました。
参加者は北は青森から南は鹿児島まで、1都11県の協会から女性たちが集まりました。



〈次回予告〉

令和2年2月21日 (金)
勉強会&賀詞交換会 in 東京
詳細は、またお知らせいたします

●INDUST 12月号特集「資源循環業の海外展開最前線」●

人口増加やごみ減量化で廃棄物処理事業の国内市場が今後も縮小していく一方で、廃棄物業界は成長が期待できる資源循環事業に活路を見出す必要があります。なかでも進展する発展途上国における資源循環業の可能性は広がりを見せております。

日本の先進的な技術やノウハウ、制度を発展途上国で展開することは国際貢献と日本の環境ビジネスの成長が両立できる点から、2017年7月に環境省が「環境インフラ海外展開基本戦略」を策定するなど注力すべき政策になっています。

12月号では循環産業の海外展開の状況を把握するとともに、すでに海外進出を果たしている日本の事業者の事例、各種調査事業の事業性について検証します。
(事業部・東方)

- 主な行事予定 - (12月13日～1月31日)

【12月】

- 13日 建設汚泥再生品等の利用促進に関する検討会
- 17日 中間処理部会運営委員会
- 18日 安全衛生委員会

【1月】

- 14日 教育研修委員会
- 16日 第47回理事会・新年賀詞交換会
- 17日 災害廃棄物委員会
- 29日 産業廃棄物処理実務者研修会 (宮崎)
- 31日 全国正会員事務局責任者会議



スキルアップを考えている方に必須の試験です!

(公社) 全国産業資源循環連合会

後援:
環境省

産業廃棄物処理検定 (廃棄物処理法基礎)



こんな人のニーズにおすすめです

- 人事・管理部門
現場の担当者が業務に必要な知識を身に付けているか、定量的に把握したい方。従業員の人材育成にご活用ください。
- 廃棄物処理担当
廃棄物を処理する上で、実務に必要な正しい知識が身についているかを確認したい方。

この検定に合格すると・・・

- 合格証明書カードが交付されます。
- きちんとした知識を備えた人材であることの証明になります。
- お客様やクライアントからの要望に対して、より効果的で適確な提案をすることができます。

【試験日時】 令和2年2月16日(日)10時～11時30分

受験料: 7,150円(税込)

【受付期間】 令和元年12月4日～令和2年1月17日 (ただし定員になり次第、受付を締め切ります)

【申込方法】 専用ポータルサイトにて申込受付 詳細は連合会ホームページにてご案内いたします

【試験形態】 マークシート方式による筆記試験

【試験範囲】 廃棄物の種類、排出事業者責任、委託契約、マニフェスト、帳簿、保管基準、処理基準等に関する法令の基礎

<https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/training/>

産廃 人材育成 検索

【試験会場(予定)】全国13会場で同時開催 最寄りの会場をご利用ください

開催場所(定員) 会場名	福島県(150名) コラッセふくしま	茨城県(100名) 茨城県開発公社ビル	栃木県(100名) 関東職業能力開発 大学校
埼玉県(70名) TKP大宮駅西口 カンファレンスセンター	東京都(180名) TKP市ヶ谷 カンファレンスセンター	神奈川県(120名) 神奈川県労働プラザ	新潟県(100名) 新潟県建設会館
長野県(70名) 長野バスターミナル会館	静岡県(100名) 静岡商工会議所	愛知県(150名) 名古屋国際会議場	大阪府(80名) 大阪私学会館
広島県(100名) 広島工業大学専門学校	熊本県(120名) ユースピア熊本		

共催:

一般社団法人福島県産業資源循環協会
一般社団法人茨城県産業資源循環協会
公益社団法人栃木県産業資源循環協会
一般社団法人埼玉県環境産業振興協会

公益社団法人神奈川県産業資源循環協会
一般社団法人新潟県産業資源循環協会
一般社団法人長野県資源循環保全協会
公益社団法人静岡県産業廃棄物協会

一般社団法人愛知県産業廃棄物協会
公益社団法人大阪府産業資源循環協会
一般社団法人広島県資源循環協会
一般社団法人熊本県産業資源循環協会

【お問合せ先】

公益社団法人
全国産業資源循環連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3-1-17 第2ABビル4階

検定試験担当

TEL: 03-3224-0811 FAX: 03-3224-0820

<https://www.zensanpairen.or.jp>

● 営業時間 / 月～金 9:00～17:00

● 定休日 / 土日・祝日

2019.11

2019年度

後援：
環境省

産業廃棄物処理 実務者研修会

～基礎コース～

排出事業者にも
おすすめ!!

継続学習制度(CPDS)の講習会に認定されました。【(一社)全国土木施工管理技士連合会】

①目的

この研修会は、産業廃棄物を取り扱う方々の実務に必要な廃棄物処理法、委託契約、マニフェスト(産業廃棄物管理票)、帳簿等の産業廃棄物の処理に関する幅広い知識を学び、初心者から経験者まで、多くの方々に知識の習得、再確認をしていただくことを目的としております。また、来年2月16日(日)に開催される2019年度産業廃棄物処理検定(廃棄物処理法基礎)の受験対策としても役立ちます。

②受講対象

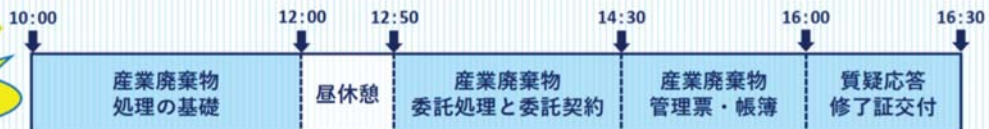
排出事業者及び処理業者における産業廃棄物を取り扱う実務担当者

③開催期間

	開催地	開催期日	会場名	定員
1	千葉県	2019年07月02日(火)	千葉県自治会館	140名
2	神奈川県	2019年07月19日(金)	かながわ労働プラザ	150名
3	宮崎県	2019年07月31日(水)	ニューウェルシティ宮崎	100名
4	鹿児島県	2019年08月02日(金)	鹿児島サンロイヤルホテル	130名
5	大分県	2019年08月28日(水)	大分商工会議所	130名
6	滋賀県	2019年09月13日(金)	ピアザ淡海	150名
7	青森県	2019年10月04日(金)	ウェディングプラザアラスカ	100名
8	熊本県	2019年10月24日(木)	メルパルク熊本	120名
9	群馬県	2019年11月07日(木)	前橋間屋センター	150名
10	宮崎県	2020年01月29日(水)	ニューウェルシティ宮崎	100名
11	東京都	2020年02月04日(火)	飯田橋レインボービル	150名
12	岐阜県	2020年02月05日(水)	OKBふれあい会館	80名
13	広島県	2020年02月10日(月)	広島県情報プラザ	140名

④研修内容

受付9:30～



全ての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。

⑤受講料

7,500円(税抜)【テキスト代を含みます】

⑥受講申込・お問い合わせ先

お申込みは、専用のポータルサイトをご利用ください。

産廃 実務者研修

検索



(公社)全国産業資源循環連合会 事業部
〒106-0032 東京都港区六本木3-1-17 第2ABビル4F TEL 03-3224-0811

<https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/training/>

⑦実施機関・協力機関

【実施機関】(公社)全国産業資源循環連合会

【協力機関】(一社)青森県産業廃棄物協会 (公社)群馬県環境資源創生協会 (一社)千葉県産業資源循環協会
(一社)東京都産業資源循環協会 (公社)神奈川県産業資源循環協会 (一社)岐阜県産業環境保全協会
(一社)滋賀県産業資源循環協会 (一社)広島県資源循環協会 (一社)熊本県産業資源循環協会
(一社)大分県産業資源循環協会 (一社)宮崎県産業資源循環協会 (一社)鹿児島県産業資源循環協会